

○EMIグランドの取付け及び技術資料○

EMIグランドの取付け要領

箱体またはパネル⑨への取付けは、次の順序によって行います。

1.⑨の外側塗装表面を、①の取付け面よりやや広い範囲に金属表面が出るまで研磨する。

2.⑨を①の溝に嵌め込んだ状態で⑨に挿入し、④で締付け固定する。

3.この状態で①と⑨との間の電気抵抗を測定し、5mΩ以下であることを確認して、補修塗装を行う。

ただし、暴露部に装備される機器については、ガスケット

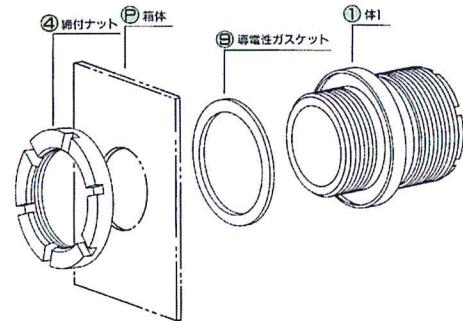


図1

ット⑨の部分に湿気が入らないように、①と⑨の間に樹脂コーティングする。

4.次に、シールド編組線（以下、シールド線という。）を接続する個所⑥において、シースを取り除くとともに、シールド線を約30mm長く残して切断する。

5.ケーブルに、⑥、⑦、②、⑩、⑤及び③を通した後、ケーブルを⑦に固定する。

もし、ケーブルが⑦の内径に比べて細過ぎるときは、ケーブルの表面に自己融着テープを巻いて密着させる。（図1参照）

6.シールド線をラップ状に広げ、編組状態のままで反対方向に折返し⑥で押えて固定する。（図2参照）

7.⑥及び⑦間からはみ出した余分なシールド線を切断して、末端を切り揃え、隙間から出ないようにする。（図2参照）

8.この状態で①の中に挿入し、シールド線を接地した個所が動かさないようにして②を①に締込み固定する。

9.次に、⑩及び⑤を挿入し③を締込み固定する。

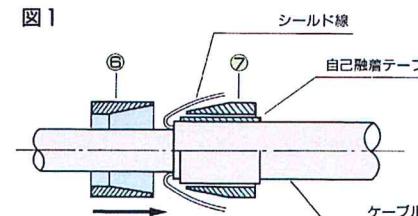
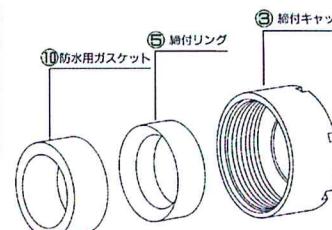


図2



E M P: ELECTRO MAGNETIC PULSEの略で「電磁パルス」という。広帯域の高強度の一時的な現象、例えば電光とか原子爆発をさす。

E S D: ELECTRO STATIC DISCHARGEの略で「静电放電」という。摩擦による静电気を含む一時的現象。

電磁シールド: 金属体の閉じた面によって両側の空間を電磁的に絶縁することであって、電磁妨害を防止する一つとして用いられる。言いかえると、一方の領域の空間から他の一方の領域の空間に伝送される電磁エネルギーは、電磁シールドを施すことによって極めて微量に抑止することができる。

電磁波の種類・名称・特徴

周波数	波長 m	名 称	主な用途又は特徴
10^{17}	10^{-12} fm	γ 線	
100	10	X 線	レントゲン撮影
10	100		
$10^{-2} \sim 10^4$	$10^{-8} \sim 1nm$		
100	10		
10	100	紫 外 線	(化学作用が強い)
$10^{-4} \sim 10^4$	$10^{-6} \sim 1μm$	可視光線	光通信(約1.5μm)
100	10	赤 外 線	赤外線通信(1.7~25μm) 遠赤外線
10	100		
$10^{-1} \sim 10^4$	$10^{-3} \sim 1mm$	マ サ ミ リ 波	マイクロ波通信
100	10	ク ロ ポ ネ ル	レーダー
10	100	電 波 SHF	衛星通信
$10^{-2} \sim 10^4$	$1 \sim 1m$	超 超 短 波 UHF	自動車電話
100	10	超 短 波 VHF	テレビ放送
10	100	短 波 HF	短波通信
$10^{-3} \sim 10^4$	$10^3 \sim 1km$	中 波 MF	ラジオ放送
100	10	波 長 LF	電波航法
10	100	VLF	船舶通信
$10^{-4} \sim 10^4$	$10^4 \sim 100$	波 ELF	
E M I 効 果 範 囲			

ベキ記号	倍数	名 称	記 号	倍数	名 称	記 号
10^{14}	10^{14}	カ サ	C	10^{-1}	ア ジ	d
10^{15}	10^{15}	ベ タ	B	10^{-2}	セ チ	c
10^{12}	10^{12}	テ ラ	T	10^{-3}	ミ リ	m
10^9	10^9	ギ ガ	G	10^{-4}	マイ クロ	μ
10^6	10^6	メ ガ	M	10^{-5}	ナ ノ	n
10^3	10^3	キ ロ	k	10^{-6}	ピ コ	p
10^0	10^0	ヘ クト	h	10^{-7}	フェ ムト	f
10^{-1}	10^{-1}	デ カ	da	10^{-8}	ア テ	a

電磁波シールド関係の主な用語

電磁シールドの関係の主な略語を簡単に説明しますと次の通りです。

E M C: ELECTRO MAGNETIC COMPATIBILITY の略で「電磁環境両立性」という。このEMCとは希望信号に含まれる情報を損なうことなく、信号及び障害が共存しうることである。EMCはINTRA-EMC(内部)とEXTER-EMC(外部)に分かれる。

EMI: ELECTRO MAGNETIC INTERFERENCE の略で「電磁干渉」という。このEMIとは不要の電磁気信号、または電磁気的雑音によって希望する電磁気信号の受信が損なわれることをいう。EMIには遠方界でのEMIと近接界でのEMIがある。

R F I: RADIO FREQUENCY INTERFERENCEの略で「無線周波干渉」という。放送上の10KHzから100KHzの間における望ましくない発散した電子ノイズ。